

報 告 第 1 号

県立高等学校のスクール・ミッションの策定について

県立高等学校のスクール・ミッションの策定について、別紙のとおりご報告
します。

県立高等学校のスクール・ミッションの策定について
(グループ別・学校別)

1 グループ別のスクール・ミッション

グループ名等	スクール・ミッション
A 高知市・南国市の学校 (7校)	スケールメリットを生かして多様な教育課程や部活動の充実を図り、特色ある拠点校として、各分野で活躍する人材を育成する。
B 地域の拠点校 (4校)	地域の進学や部活動の拠点として、中高連携や学科間の横断的な取組により教育内容を充実させ、地域をけん引するリーダーとなる人材を育成する。
C 中山間地域等の小規模校 (13校)	地域と協働して地元の資源を生かした特色ある教育活動を展開し、学校の垣根を超えて学びを深化させることにより、地域社会を担う人材を育成する。
D 産業系の専門高校 (7校)	企業や関係機関との連携を通して、高い専門知識や技術を習得したスペシャリストを養成し、次世代の産業の担い手を育成する。
E 定時制・通信制の学校 (12校)	様々な生活スタイルや学習のニーズを持つ生徒に対応し、主体性や社会性を育成するとともに、生徒一人一人の多様な進路実現を図る。

2 学校別のスクール・ミッション

<グループA> 高知市・南国市の学校（7校）

学校名等		スクール・ミッション
岡豊		文化・芸術やスポーツ等の教育活動を通して、教養・感性を養い、人間性豊かでたくましく、よりよい社会の構築に寄与する人材を育成する。
高知東	総合	多様な学びのニーズに対応できる科目を設置し、個性や能力をさらに伸ばす学習を通して、主体的・協働的に社会に参画する人材を育成する。
	看護	医療の高度化に対応した学びを通して、地域の医療を担う看護人材を育成する。
高知追手前		県立高等学校の進学をけん引する学校として、学問を深め、難関大学を含めた生徒の進路実現を図り、高い志を持ち国内外で活躍する人材を育成する。
高知丸の内		多様な学習活動や文化・芸術に触れる学びを通して、豊かな感性や幅広い知識、論理的思考力を身に付け、よりよい社会の実現に貢献できる人材を育成する。
高知小津		探究型学習で培われる科学的探究力を生かし、理数系大学への進学を含めた生徒の進路実現を図り、国内外で活躍する人材を育成する。
高知国際		探究型学習やキャリア教育を通してグローバルな視野を養い、海外大学を含めた生徒の進路実現を図り、地域や国際社会で活躍する人材を育成する。
春野		農業分野を基盤とする体験的な活動を通して、個性や能力の伸長を図り、地域社会の発展に貢献できる人材を育成する。

<グループB> 地域の拠点校（4校）

学校名等		スクール・ミッション
安芸	普通	県東部の拠点校として、中高6年間の探究型学習を通じてキャリア意識を醸成し、主体的に地域をけん引して社会の発展に寄与する人材を育成する。
	工業	ものづくりの基礎・基本を重視した学びを通して、工業の専門的な知識・技術を身に付け、時代に即した対応力を持つ技術者を育成する。
	商業	商品開発や地域貢献活動を通して、よりよい地域社会の在り方について自ら考え行動し、社会に貢献できる人材を育成する。
山田	普通 探究	香南・香美地域の拠点校として、地域等と連携した探究活動や国際交流活動を推進することで、課題解決力やグローバルな視点を身に付け、地域社会の核となる人材を育成する。
	商業	地域に密着した商業に関する学習を展開することで、専門性の高いビジネススキルや協働する力を身に付け、地域社会の創生に貢献できる人材を育成する。
須崎総合	普通	高吾地域の拠点校として、地域と連携した探究型学習を通じて広い視野を持って自ら考え行動し、地域社会の核となる人材を育成する。
	工業	ものづくり教育や地域と連携した取組を通して、工業の専門的な知識・技術を身に付け、地域に貢献できる技術者を育成する。
中村		県西部の進学をけん引する拠点校として、中高6年間の探究的な学びを通じて新しい時代に求められる資質と能力を備え、地域の未来を切り拓くリーダーとなる人材を育成する。

<グループC> 中山間地域等の小規模校（13校）

学校名	スクール・ミッション
室戸	ジオパーク等の地域資源を生かした探究型学習や国際交流を推進することで、グローバルな視点を持って地域社会に貢献する人材を育成する。
城山	物部川地域の自然・文化等を生かした教育活動や福祉活動等を通して、他者を尊重し、自ら進んで地域社会に貢献する人材を育成する。
嶺北	吉野川流域の豊かな自然資源を生かした教育活動の実践により、主体性や協働する力を育み、持続可能な社会の実現に向けて地域社会に貢献する人材を育成する。
高知追手前 吾北分校	仁淀川流域の自然資源を生かした地域・体験学習や伝統芸能の継承等を通して、他者と協働する力を養い、地域社会に貢献する人材を育成する。
高岡	仁淀川流域の自然資源・文化等を生かして、自ら考え行動する力や社会に参画する意識を育むことで、地域社会に貢献する人材を育成する。
佐川	文教の町・佐川を中心とする教育資源を生かし、探究活動や地域活性化の取組により、課題解決力や協働する力を養い、地域社会に貢献する人材を育成する。
窪川	山・川・海が揃った豊かな自然資源を生かした探究型学習やデジタル教育により、課題解決力や起業精神を育むことで、地域社会に貢献する人材を育成する。
檮原	四国カルスト等の自然資源や神楽に代表される伝統文化を生かした学習を通して、郷土愛や課題解決力を育み、地域社会に貢献する人材を育成する。
四万十	四万十川を学びのフィールドとした自然環境教育や、持続可能な地域づくりのための地域連携活動により、主体性や社会性を育み、地域社会に貢献する人材を育成する。
大方	地域活性化の取組や防災教育を始めとする課題解決学習を通して、主体性や社会性を育み、地域社会に貢献する人材を育成する。
中村 西土佐分校	四万十川等の資源を活用し、地域と連携した教育活動や探究活動を通して、他者と協働する力を養い、地域社会に貢献する人材を育成する。
宿毛	地域と連携した探究活動や体系的・専門的な学習により、幅広い知識や実践力、主体性を育み、地域社会に貢献する人材を育成する。
清水	ジョン万次郎をモデルにした探究型学習や国際理解教育を推進することで、論理的思考力とグローバルな視点を備え、地域社会に貢献する人材を育成する。

<グループD> 産業系の専門高校（7校）

学校名	スクール・ミッション
高知農業	農業分野のデジタル化を推進し、最先端技術の学びや地域での体験的な学習活動を通して、探究心や豊かな心を育み、次世代農業の担い手を育成する。
高知東工業	先端機器を活用したものづくり教育を通して、工業分野の高度な知識や技術を習得し、基幹産業の発展に貢献できる技術者を育成する。
高知工業	ものづくり教育や探究型学習を通して、工業分野の高い専門的知識や卓越した技術を身に付け、確かな判断力・実行力を持って産業界をけん引するリーダーとなる人材を育成する。
伊野商業	地域に貢献する学習活動を通して、商業に関する幅広い知識・技術を養い、協働する力や実践力を身に付けた地域産業を担う人材を育成する。
高知海洋	豊かな海洋資源を生かした実践的・体験的な学習を通して、主体性や行動力を育み、水産分野の産業振興の核となる人材を育成する。
幡多農業	次世代農業に向けた取組や地域と連携した教育活動を通して、実践力や豊かな人間性を育み、地域産業の持続的な発展を担う人材を育成する。
宿毛工業	ものづくり教育や地域貢献活動を通して、工業分野の専門性の高いスキルや協働する力を身に付け、地域の産業振興に寄与する技術者を育成する。

<グループE> 定時制・通信制の学校（12校）

学校名等		スクール・ミッション
室戸	定時制	県東部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
中芸	定時制 (昼間部)	県東部の定時制高校として、生徒一人一人に合った柔軟できめ細かな支援体制や学習活動、地域探究活動、同居する特別支援学校や関係機関との連携等の充実を図ることにより、多様な個を認め合い、自立した人材を育成する。
	定時制 (夜間部)	県東部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、他の課程との連携、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
山田	定時制	県中部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
高知東工業	定時制	働きながら学ぶことや学び直し、資格取得に向けた教育活動など、生徒に寄り添い支援し、企業との連携やデジタル化に対応した実践的な機械分野の工業教育を行うことで、産業界を担う人材を育成する。
高知工業	定時制	働きながら学ぶことや学び直し、資格取得に向けた教育活動など、生徒に寄り添い支援し、企業との連携やデジタル化に対応した実践的な工業教育を行うことで、産業界を担う人材を育成する。
高知北	定時制 (昼間部)	生徒一人一人に合った柔軟できめ細かな支援体制や学習活動、地域探究活動、大学や関係機関との連携等の充実を図ることにより、多様な個を認め合い、自立した人材を育成する。
	定時制 (夜間部)	県中部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、他の課程との連携、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
	通信制	生徒の多様な背景やニーズに応じ、生徒が安心して自分のペースで目標に向かってチャレンジできる環境のもとで主体的に取り組む力を養い、社会的に自立した人材を育成する。
高岡	定時制	県中部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
須崎総合	定時制	県中部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
佐川	定時制	県中部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
大方	定時制	県西部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
	通信制	生徒の多様な背景やニーズに応じ、生徒が安心して自分のペースで目標に向かってチャレンジできる環境のもとで主体的に取り組む力を養い、社会的に自立した人材を育成する。
宿毛	定時制	県西部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。
清水	定時制	県西部の定時制高校として、様々なニーズのある生徒を支援し、きめ細かな学習活動や探究活動、キャリア教育の充実を図ることで社会性を育み、地域社会に貢献できる人材を育成する。

スクール・ミッション及びスクール・ポリシーについて

1 スクール・ミッションについて

◎ 高等学校の設置者が再定義するもの

各設置者においては、その設置する高等学校が三つの方針を策定する前提として、各高等学校やその立地する市区町村等と連携しつつ、各高等学校に期待される社会的役割等（いわゆる「スクール・ミッション」）を再定義することが望まれること。その際、以下の事項について留意すること。

- ① 当該社会的役割等は、在籍する生徒及び教職員その他の学校内外の関係者に対して分かりやすく当該高等学校の役割や教育理念を示すものとなるよう再定義することが望ましいこと。その際、各高等学校間のいわゆる学力差を固定化・強化するものにならないように十分配慮すること。
- ② 当該社会的役割等の再定義は、各地域や高等学校の実情等を踏まえ、各設置者において適切な時機を捉えて行うことが望まれること。
- ③ 当該社会的役割等の策定単位は、高等学校全体とすることが基本であるが、当該高等学校の一体的な運営に配慮しながら学科並びに全日制の課程、定時制の課程及び通信制の課程を策定単位にすることも考えられること。

（文部科学省初等中等教育局長通知（令和3年3月31日）から一部抜粋）

2 スクール・ポリシーについて

◎ 各高等学校が定め公表するもの（令和7年3月末まで）

【学校教育法施行規則 第百三条の二】

高等学校は、当該高等学校、全日制の課程、定時制の課程若しくは通信制の課程又は学科ごとに、次に掲げる方針を定め、公表するものとする。

- 一 高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針
- 二 教育課程の編成及び実施に関する方針
- 三 入学者の受入れに関する方針

三つの方針（いわゆる「スクール・ポリシー」）は、高等学校教育の入学者選抜時から卒業時までの教育活動を一貫した体系的なものに再構成するとともに、教育活動の継続性を担保するために作成するものであり、形式的ではなく内容の伴う記述であること、三つの方針を相互に関連して整合性のあるものとして作成することが望まれること。なお、各方針において定めることが求められる内容は以下のとおりであること。

- ① 「高等学校学習指導要領に定めるところにより育成を目指す資質・能力に関する方針」（いわゆる「グラデュエーション・ポリシー」）
各高等学校に期待される社会的役割等に基づき、生徒の卒業後の姿を見据えて、学校教育活動を通じて生徒にどのような資質・能力を育成することを目指すのかを定める基本的な方針となるもの。
- ② 「教育課程の編成及び実施に関する方針」（いわゆる「カリキュラム・ポリシー」）
育成を目指す資質・能力に関する方針を達成するために、どのような教育課程を編成し、実施し、学習評価を行うのかを定める基本的な方針となるもの。
- ③ 「入学者の受入れに関する方針」（いわゆる「アドミッション・ポリシー」）
各高等学校に期待される社会的役割等や、育成を目指す資質・能力に関する方針と教育課程の編成及び実施に関する方針に基づく教育内容等を踏まえ、入学時に期待される生徒像を示す基本的な方針となるもの。

（文部科学省初等中等教育局長通知（令和3年3月31日）から一部抜粋）